

令和6年7月19日発行

# 学校だより

第1号



富山県立富山聴覚総合支援学校 富山県富山市下奥井1丁目9番56号

TEL (076)441-9172 FAX (076)441-9188

E-mail [toyamachokaku@ed.pref.toyama.jp](mailto:toyamachokaku@ed.pref.toyama.jp)

URL <http://www.toyamat-sh.tym.ed.jp/>

## 「変えていく」

校長 西田 弥佳

「…夜景の見えるレストランで支払いをする人。パイロットになる夢を発表する子供。想像したのは男性の姿ですか、女性の姿ですか…」という内容のCMがあります。ご覧になった方も多いかと思います。無意識の偏見、思い込み（アンコンシャス・バイアス）への気づきを促し、「決めつけ」や「押しつけ」になっていないか、今一度考えてみようと呼びかけるものです。現在放送中の朝ドラは、日本初の女性弁護士で、後に裁判官となった女性がモデルで、実話をもとに困難な時代に、道なき道を切り開いた主人公の物語です。一人一人が意識することで変わること、大きな努力によって変わること、科学技術の進歩によって変わること等、先人たちの取組によってもたらされた、変化はたくさんあります。これからも変わっていくでしょう。

先日、学校に届く情報誌を読んでいて「学校は『共生の作法』を学ぶ場」という言葉に目が留まりました。「作法」という言葉には、方法ややり方、ふるまいの仕方という意味があります。様々な特性や背景をもった子供たちが集う学校という場で、共生社会を形成するためのやり方や方法、ふるまいを学んでいくということでしょうか。

学校は、教育活動を通して、様々なことについて、よりよい方法ややり方を考え、学び、作り出す場です。教育活動の形が変わっても、このことは変わらないと思います。本校のように小さな学校は、学校の中だけにととまらず、どんどん外に出て、様々な人と関わり、学ぶ機会を得ていくことが必要だと考えます。子供たちには、これからの多様性と柔軟性のある社会を形成していく一人として、方法ややり方をしっかり学んでほしいと思います。そのためには、周りの大人も、自らのふるまいを正すとともに、意識をアップデートし、変えていく必要があると思います。

## 令和6年度アクションプラン

学習活動 (小学部)	<b>学び合い活動を通して伝え合う力を高め、主体的に行動できる児童を育てる支援の在り方</b> 学び合い活動の場を設定し、その活動の中で活動を楽しんだり、児童同士で課題を解決したりする経験を積むことで、主体的に活動できる児童を育てるための支援を検討します。
学校生活 (生徒指導部)	<b>発達段階に応じた指導を通して規範意識を育み、主体的に「きまり」を守ろうとする児童生徒の育成</b> 校内外のルールやマナーについて考える機会を設定し、基本的な生活習慣や普段から守るべきことを確認し、安全で楽しい学校生活を送ることができるよう支援します。

※詳細については、ホームページをご覧ください。

## 教職員の異動

【転入】 ( ) 内は前任校等

教諭 中村 いずみ (高岡聴覚総合支援学校)

教諭 竹原 千尋 (新規採用)

栄養教諭 澤井 沙織 (新湊小学校)

臨任実習助手 稲垣 有里花 (新規採用)

主事 金子 洋希 (富山西高等学校)

よろしく申し上げます。



【退職】

副主幹(学校栄養職員) 岩林 良子

【転出】 ( ) 内は転出先

教諭 前川 純子 (富山視覚総合支援学校)

教諭 鈴木 直美 (雄峰高等学校)

教諭 宮岡 恵美 (しらとり支援学校)

教諭 山下 結希 (新川みどり野高等学校)

臨任講師 奥野 泰人 (しらとり支援学校)

主任 細井 貴仁 (雄山高等学校)

お世話になりました。



## お悔み

令和6年5月4日、本校の校医（眼科医）の片口尚志先生がご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。

## 2学期の主な行事予定



9月 2日	始業式	10月 2～4日	修学旅行 (高)
11日	遠足 (幼)	26日	学習発表会
12～13日			
	共同宿泊学習 (小)	11月 6～19日	就業体験
13日	校外学習 (中)		(高2-1、2-2、3-2)
19日	学習体験会 (幼・中)	11～15日	就業体験
20日	学習参観・ 防災避難訓練・ 朗和会教養講座		(高1-2)
		12月 24日	終業式
25日	学習体験会 (小)		